

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオ（山口県の場合、注意報：5,000細胞/mL、警報：10,000細胞/mL）が最大で **25,000細胞/mL** 確認されました。この種の赤潮水塊は、池島付近で確認されており、細胞数が警報レベルに達しています。また、赤潮水塊が移動及び拡散していますので、給餌などの作業については、十分注意してください。

※（本日は、海水1mLでプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:00~10:00) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1
池島丘側 下図①	2	-	-	-	0	25,000
片島奥部 下図②	2	-	-	-	0	7,580
片島出荷場 下図③	2	-	-	-	0	2,100
田ノ浦 下図④	1	-	-	-	0	1,900
ヒロウラ 下図⑤	0	-	-	-	0	292
	5	-	-	-	0	325
	10	-	-	-	0	137

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

〈下図〉

ヘテロシグマ
アカシオの赤潮水塊

